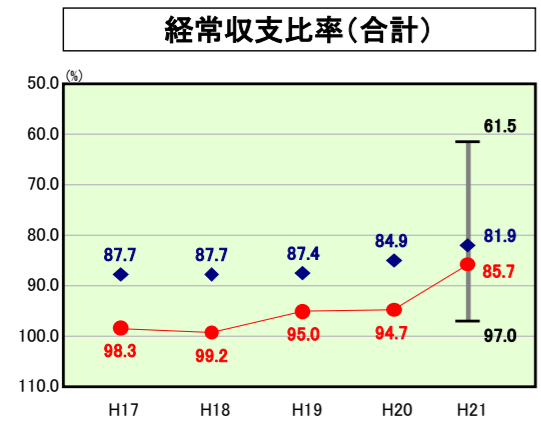


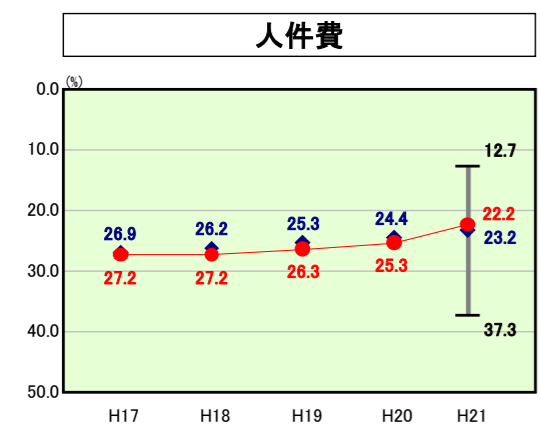
歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

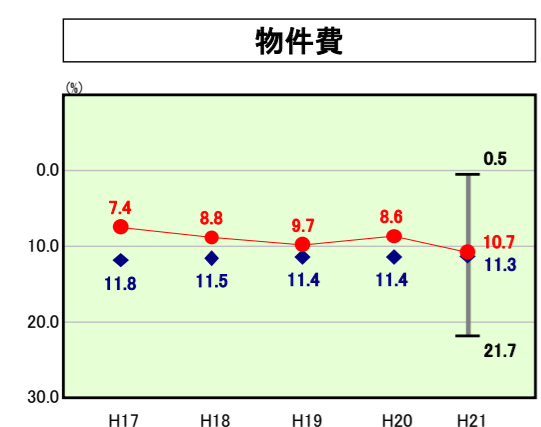


● 当該団体値
◆ 類似団体平均値
┌ 類似団体内の最大値及び最小値

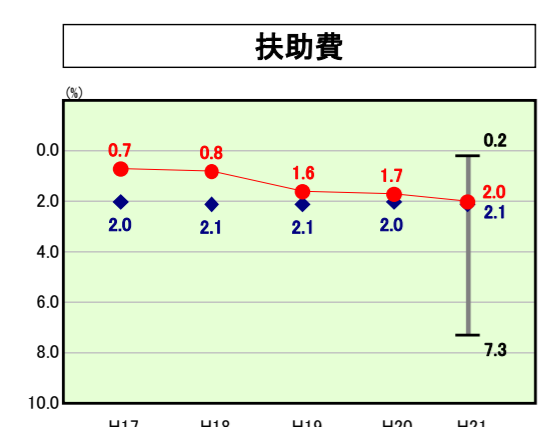
H21類似団体内順位 84/123
全国市町村平均 91.8
島根県市町村平均 90.9



H21類似団体内順位 43/123
全国市町村平均 26.7
島根県市町村平均 23.2

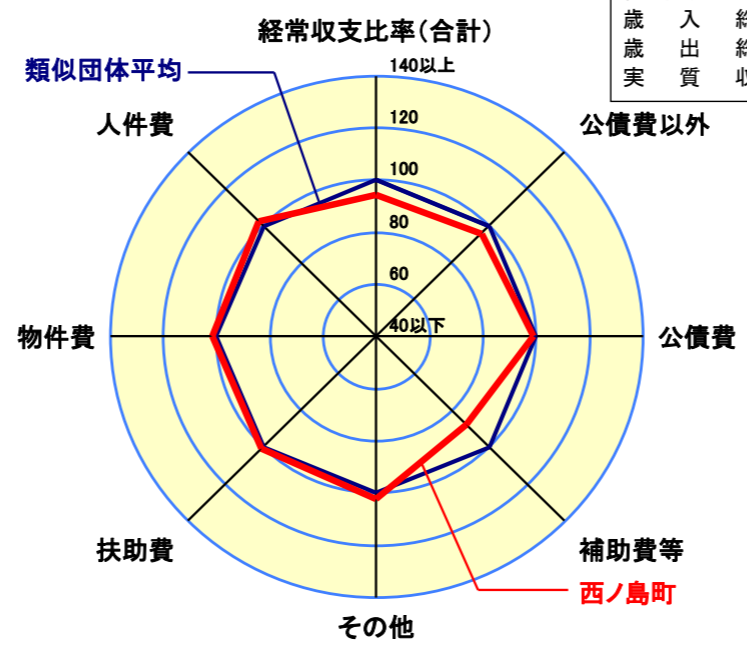


H21類似団体内順位 51/123
全国市町村平均 13.0
島根県市町村平均 10.5



H21類似団体内順位 72/123
全国市町村平均 9.6
島根県市町村平均 7.0

人口	3,281人(H22.3.31現在)
面積	56.04 km ²
標準財政規模	2,098,180千円
歳入総額	4,574,320千円
歳出総額	4,357,277千円
実質収支	153,485千円



※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

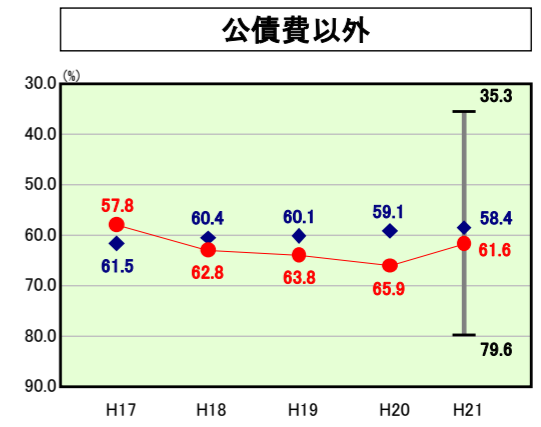
分析欄

●経常収支比率
 地方税・譲与税・交付金は減少しましたが、普通交付税が76百万円増加したことによる経常一般財源と臨時財政対策債の増加により分母が大きくなりました。加えて、物件費が増加しましたものの、人件費・維持修繕費・公債費がそれ以上に減少したことで分子が小さくなり、前年度より9ポイントの改善となっています。補助費等については一部事務組合への負担金の影響から、類似団体を大きく上回っています。

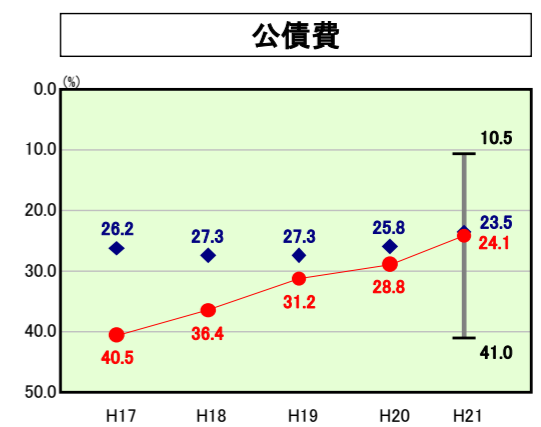
●人件費及び人件費に準ずる費用の分析
 離島であり、単独で多様な行政需要を完結させる必要があり、職員数においては類似団体より多くなっていますが、独自の人件費削減策を講じ、人口一人当たり決算額では類似団体比較においても低位にあります。

●公債費及び公債費に準ずる費用の分析
 起債の抑制と繰上償還により公債費は前年度から4.7%減少していますが、人口一人当たり決算額で見ると類似団体平均より4,005円多くなっています。繰上償還など債務処理の前倒しに取り組むとともに、今後の大規模事業の実施を予定しており増加が見込まれますので、その影響を見極めつつ事業実施を図ります。

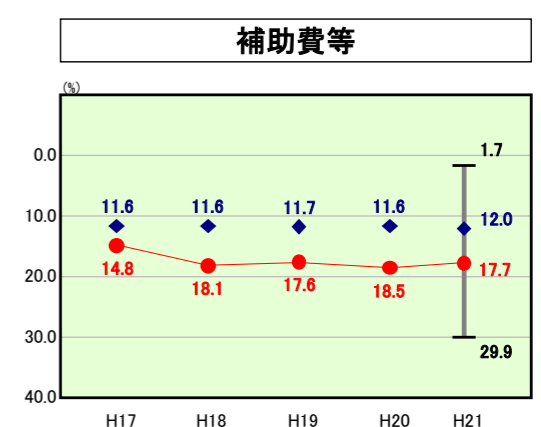
●普通建設事業の分析
 過去5年平均の人口一人当たり決算額は、157,903円と前年度より31,704円増加しましたが、類似団体平均の85%に留まっています。下水道普及に伴う汚泥再生処理センター建設による影響が大きくなっている。引き続き事業の精査を通じて地方債の発行を抑制し、公債費の適正化、財政の弾力性を保っていくと共に、適正な規模の事業実施に努めていきます。



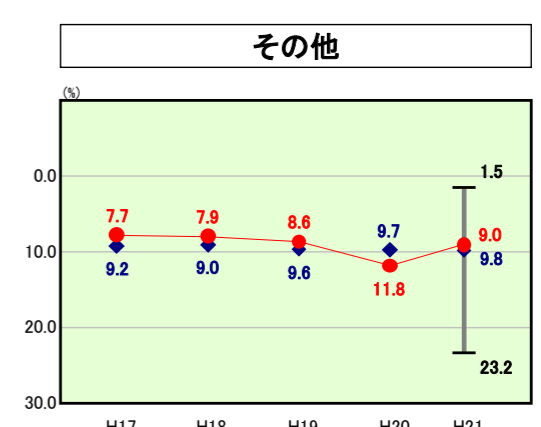
H21類似団体内順位 84/123
全国市町村平均 71.9
島根県市町村平均 62.6



H21類似団体内順位 65/123
全国市町村平均 19.9
島根県市町村平均 28.3



H21類似団体内順位 113/123
全国市町村平均 10.5
島根県市町村平均 7.9



H21類似団体内順位 57/123
全国市町村平均 12.1
島根県市町村平均 14.0